

センダンの木に根を張る桜。一番太い根は大地へと伸びている



「風変わった」「根性桜」

この春、山門野で意外なところに根を張り、見事な花を咲かせた「ど根性桜」が近所の住民を驚かせました。

町道山門野汐見線沿いには、今年も一風変わった「ど根性桜」が大きな枝いっぱい花を咲かせました。この「ど根性桜」は、センダンの木に根を張り大きく成長しているため、毎年道行く町民の目を釘付けにしています。

高さは5メートルを超えますが、樹齢は不明。近所に住む段下繁利さんは「昭和40年ごろ引越してきたときセンダンはあつたが桜はなかった。10年ほど前に気づいた」と話しています。

この桜は年々大きくなり、花の数も増えてきているそうです。段下さんは「毎年この桜を眺めるのが楽しみになっている」と桜の成長を見守り続けています。